

3月11日14時46分頃の三陸沖の地震について

- ・引き続き大津波警報を発表中、厳重に警戒してください
- ・海岸付近には絶対に近付かないでください
- ・揺れの強かった地域では土砂災害や家屋の倒壊などの危険性が高まっているおそれがあります。余震による強い揺れに引き続き警戒して下さい

【概況】

きょう11日14時46分ころ地震がありました。震源地は、三陸沖(北緯38度6.2分、東経142度51.6分、牡鹿半島の東南東130km付近)で、震源の深さは24km、地震の規模(マグニチュード)は8.8と推定されます(暫定値)。

この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界付近で発生した地震です。

気象庁はこの地震を「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」と命名しました。

【観測された津波の高さ】

20時15分現在、福島県内で観測された津波は以下のとおりです。

相馬	第1波	11日14時55分	(押し)	0.3m
	最大波	11日15時50分		7.3m以上
福島小名浜沖*	第1波	11日14時52分		(不明)

場所によっては検潮所で観測した津波の高さより大きな津波が到達していると考えられます。東北地方の各地の津波の高さは3ページの観測値を参照下さい。

[*印の沖合のGPS波浪計で観測した津波の観測値]

(本文中では、沖合での津波の観測値と、沿岸での検潮所による観測値との混同を避けるため、すべて(不明)と表記されます。詳細は以下の通り)

福島小名浜沖*	第1波	11日14時52分	(押し)	1.0m
	最大波	11日15時04分		1.0m

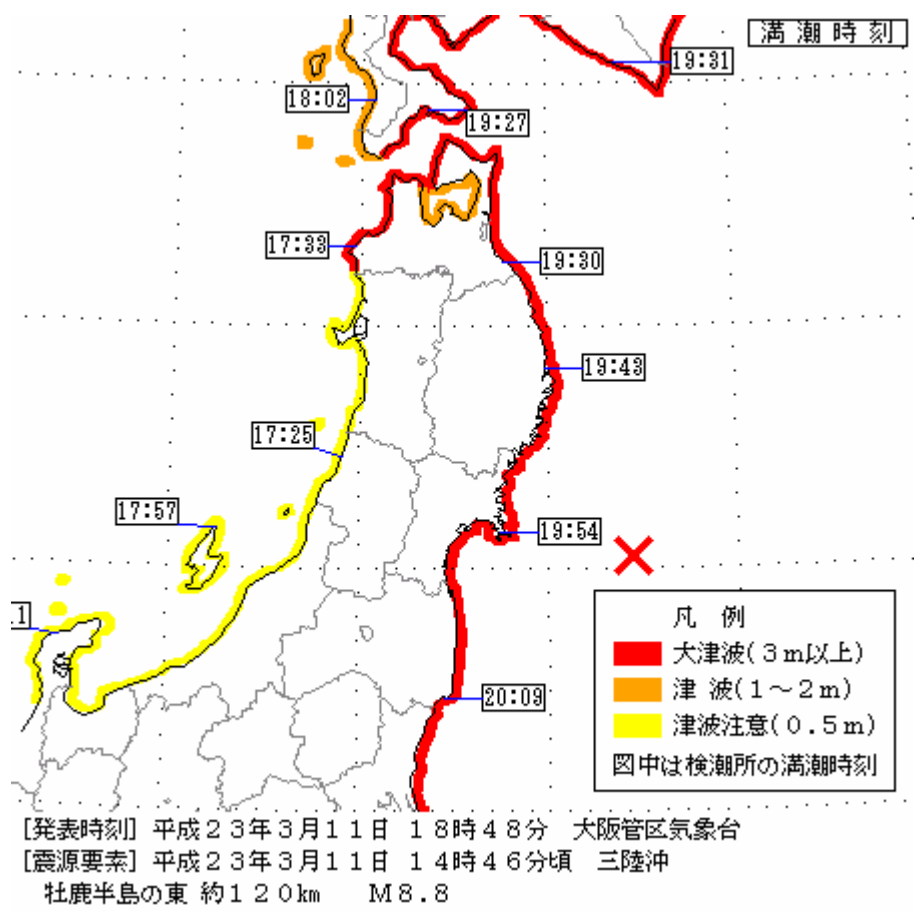
[*印の沖合のGPS波浪計付近の沿岸で推定される津波の高さ]

	津波到達時刻(推定)	津波の高さ(推定)
福島小名浜付近	11日14時57分~15時12分	1m~4m

【福島県に出された津波予報の経過】

14時49分 大津波警報発表

【各地の満潮時刻・津波到達予想時刻】



地点名	満潮時刻
いわき市小名浜	11日20時09分頃
相馬	11日20時01分頃

津波と満潮が重なると、津波はより高くなりますので一層厳重な警戒が必要です。

【余震活動について】

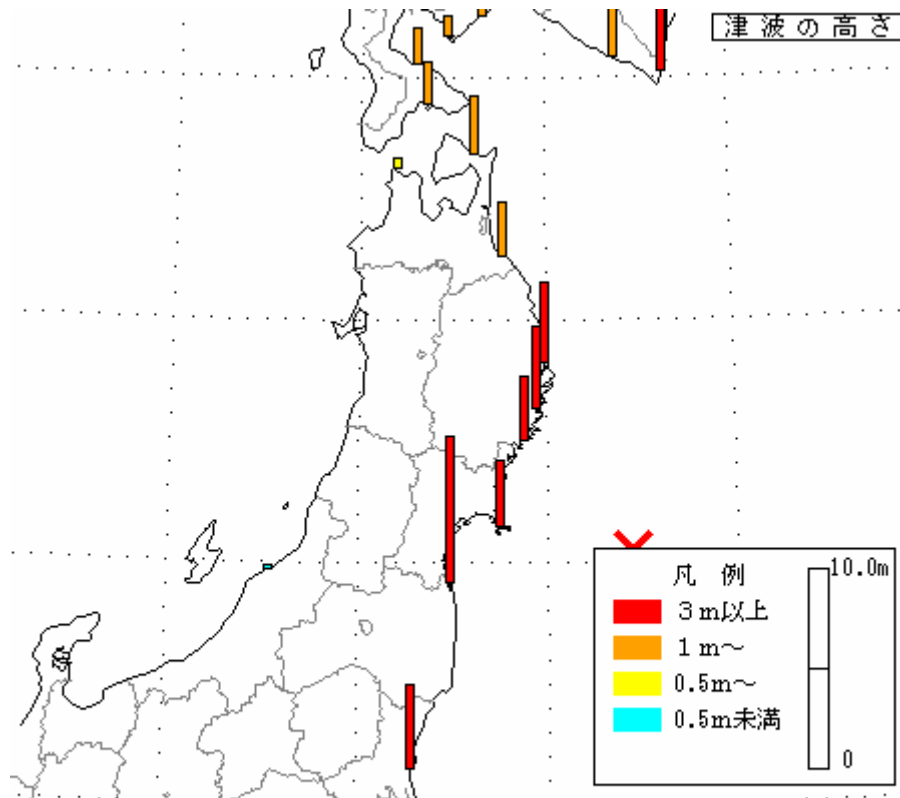
強い揺れを伴う余震が多数発生しています。今後も余震活動がしばらく続くと考えられ、大きな余震により新たな被害が発生する可能性がありますので、十分警戒して下さい。

県内で観測された余震による最大震度は、17時41分の福島県沖のM5.8(速報値)による震度5強です。

震度別地震回数表(20時21分現在)

	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
福島県	3	12	20	7	2	1	0	1	0	46

【各地の検潮所で観測した津波の観測値】



【発表時刻】 平成23年3月11日 20時16分 大阪管区気象台

【震源要素】 平成23年3月11日 14時46分頃 三陸沖

牡鹿半島の東 約120km M8.8

11日20時15分現在、検潮所での観測値は次のとおりです

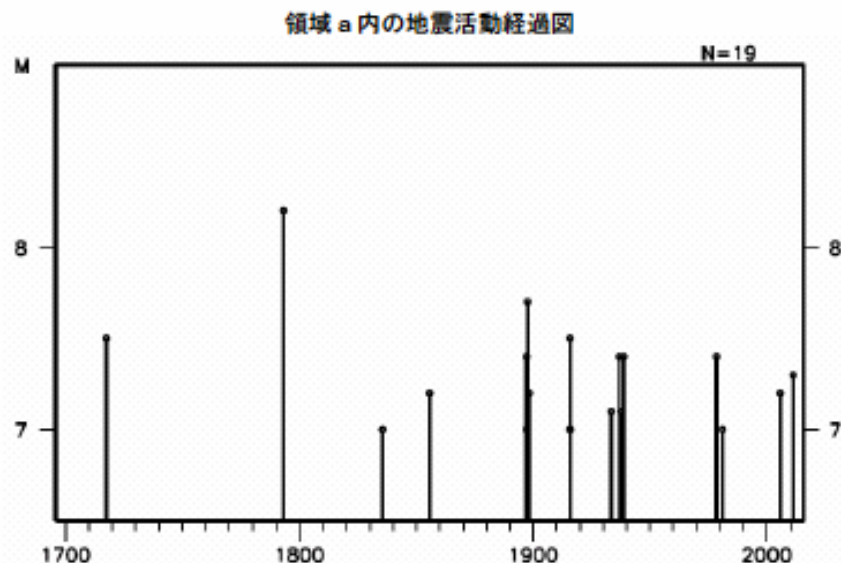
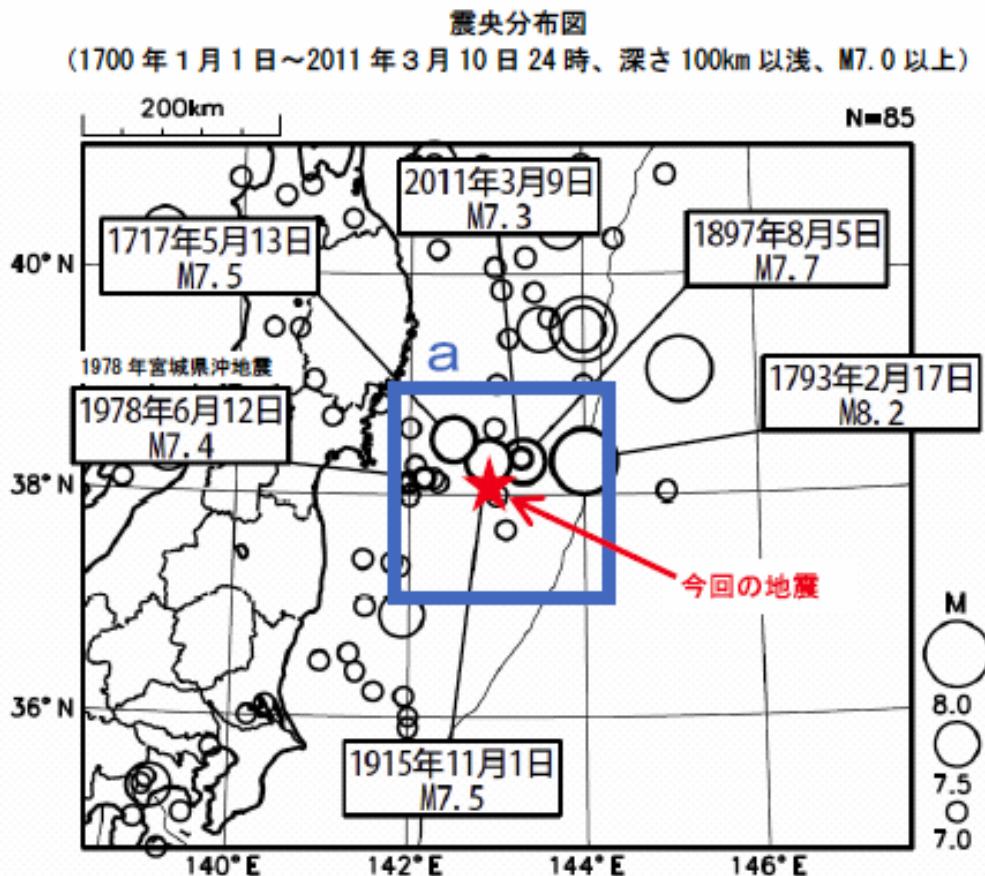
竜飛	第1波	11日16時09分	(+)	0.5m
	最大波	11日16時32分		0.5m
八戸	第1波	11日15時22分	(-)	0.8m
	最大波	11日16時51分		2.7m以上
むつ市関根浜	第1波	11日15時20分	(-)	0.1m
	最大波	11日18時16分		2.9m
宮古	第1波	11日14時48分	(+)	0.2m
	最大波	11日15時21分		4.0m以上
大船渡	第1波	11日14時46分	(-)	0.2m
	最大波	11日15時15分		3.2m以上
釜石	第1波	11日14時45分	(-)	0.1m
	最大波	11日15時21分		4.1m以上
岩手釜石沖*	第1波	11日14時50分		(不明)
岩手宮古沖*	第1波	11日14時50分		(不明)
岩手久慈沖*	第1波	11日14時56分		(不明)
石巻市鮎川	第1波	11日14時46分	(+)	0.1m
	最大波	11日15時20分		3.3m以上
気仙沼広田湾沖*	第1波	11日14時54分		(不明)
相馬	第1波	11日14時55分	(+)	0.3m
	最大波	11日15時50分		7.3m以上
福島小名浜沖*	第1波	11日14時52分		(不明)
大洗	第1波	11日15時15分	(+)	1.8m
	最大波	11日16時52分		4.2m

(+)は津波の押し、(-)は津波の引きを示します。

【過去の地震】

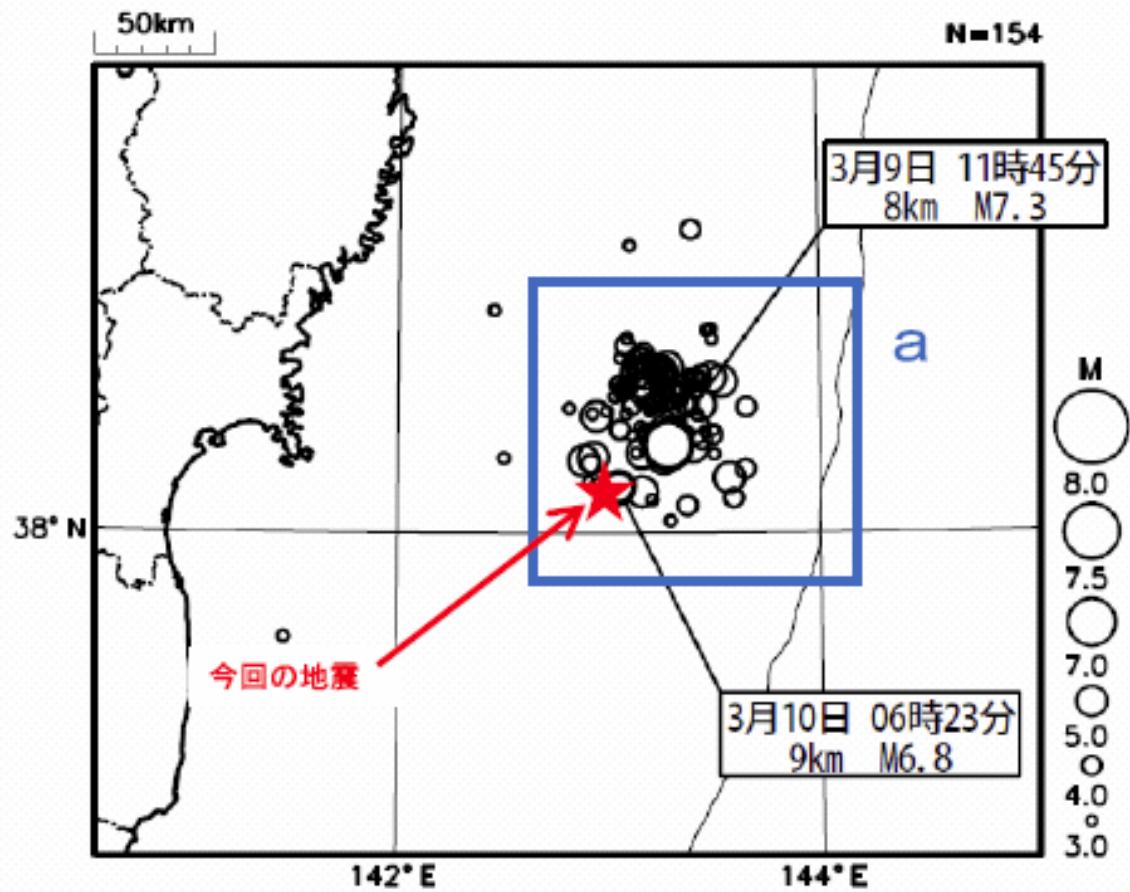
今回の地震の震源付近では、1793 年2月17 日にM8クラスの地震が発生しています。この地震による被害は現岩手・宮城・福島・茨城各県に及び江戸でも極小被害がありました。全体で家潰流失1,680、船流破33、死39以上で、余震が多く相馬では10ヵ月も続きました。また津波は相馬・いわきでは引きではじまりました。

(「日本被害地震総覧(増補改訂版)1996」による)



震央分布図

(2011 年 3 月 9 日～10 日 24 時、深さ 100km 以浅、M3.0 以上)



領域 a 内の地震活動経過図

